

甲南大学FD委員会主催

2019年度「新任教職員ガイダンス」を開催しました

今年度着任された教職員を対象に、4月2日に5301ゼミ室（5号館3階サイバーライブラリ内）でガイダンスを開催しました。

学長をはじめ、副学長2名、学長補佐4名が出席されました。



長坂悦敬学長より、「甲南大学の現状と今後」として、学園創立100周年に向けて甲南大学が目指す姿を具体化し、その実現に向けた様々なプロジェクトについて、スライドと資料を使って、きめ細かいお話がありました。また、甲南大学出身の社長が多くの業種にいらっしゃるということについて、ユーモアたっぷりに話されました。

新任教職員の自己紹介のあと、高龍秀FD委員会委員長が本学のFD活動について話されました。

また、学生部担当者と学生相談室カウンセラーの高石恭子先生より学生支援について、キャリアセンターより就職支援について、図書館より図書館の利用について、フロンティア研究推進機構より、研究者総覧について、それぞれ約15分の説明がありました。



新任教職員の参加者数は23名でした。



高 龍秀先生（学長補佐・FD 委員会委員長）より、「建学の理念と甲南大学」として、学園創立者 平生鈞三郎と人物教育の率先について、また本学の教育基本方針等についてのお話がありました。

本学のFD 活動について、授業改善アンケートの実施や新任の先生対象にオンデマンド講義を受けることができる取組み等について話され、これから教壇にたたる先生方にエールを送られました。

ガイダンス終了後、希望者を対象に小雨のぱらつくなか、18号館の学生相談室と図書館を見学しました。



18号館へ Let's go !



図書館で

新任教職員ガイダンスを受けて（主なアンケートコメント）

- ◆ 建学の理念を職員にも伝えることは素晴らしい。
- ◆ 西宮キャンパス・ポートアイランドキャンパス等も見学したかった。
- ◆ 施設や大学の取りくみについて知る機会となった。
- ◆ 様々な活動や支援の内容を知ることによって学生に還元できることもある。
- ◆ 内容も建学の理念等のパワーポイントもわかりやすかった。
- ◆ 高大連携を行っていくうえで大学の施設や活動内容を知ることができたのはよかった。

新任教職員の皆様ありがとうございました。